

〔日薬理誌, 80, 31 (1982)〕

〔薬理学教室〕

和漢薬の抗アレルギー作用 — I 型およびⅣ型アレルギー反応に対する作用—

江田昭英, 西依 健, 永井博式, 松浦直資, 土屋博司

Anti-allergic Actions of Crude Drugs and Blended Chinese Traditional Medicines. Effects on Type I and Type IV Allergic Reactions.

AKIHIDE KODA, TAKESHI NISHIYORI, HIROICHI NAGAI,
NAOSUKE MATSUURA, HIROSHI TSUCHIYA

23種の生薬および3種の漢方方剤のI型およびⅣ型アレルギー反応に及ぼす影響を検討した。1) ラットの IgE 抗体による 48 hr homologous PCA は韓国枳実, 中国柴胡, 五味子, 黄芩および大棗の水性エキスならびに細辛, 韓国枳実, 中国柴胡, 中国人参, 東北甘草, 和厚朴, 五味子および括呂仁のメタノールエキスの経口投与によって有意に抑制され, また, 小柴胡湯の経口投与によっても抑制された。2) マウスの picryl chloride による接触性皮膚炎は韓国人参, 中国人参, 中国厚朴の水性エキスおよび茯苓末の経口投与によって有意に抑制され, 特に中国厚朴によって最も強く抑制された。また, 柴朴湯によっても抑制された。3) prednisolone の接触性皮膚炎抑制作用は柴朴湯の併用によって有意に増強された。

〔Japan. J. Pharmacol., 32, 813 (1982)〕

〔薬理学教室〕

Immunopharmacological Studies of the Aqueous Extract of *Cinnamomum Cassia* (CCAg) I. Anti-allergic Action

HIROICHI NAGAI, TSUKASA SHIMAZAWA*, NAOSUKE MATSUURA,
AKIHIDE KODA

桂皮水性エキス (CCAg) の免疫薬理学的研究 I. 抗アレルギー作用

永井博式, 島沢 司*, 松浦直資, 江田昭英

桂皮水性エキス (CCAg) の実験的アレルギー反応に対する影響を Coombs and Gell の分類にしたがって検討し, 以下の成績を得た。CCAg は I 型反応である IgE 抗体によるラットの homologous passive cutaneous anaphylaxis, ラット感作腹腔 mast cell の脱顆粒およびモルモット感作肺切片からの抗原による histamine 遊離に対してほとんど影響を及ぼさなかった。CCAg は II 型反応であるラットの reversed cutaneous anaphylaxis, モルモットの Forssman cutaneous vasculitis, ラットの nephrotoxic serum (NTS) 腎炎および III 型反応であるウサギの Arthus 反応を明らかに抑制した。しかし, CCAg は NTS に含まれる nephrotoxic 活性を有する IgG 抗体の F (ab')₂ による腎炎に対しては抑制作用を示さなかった。また, CCAg はモルモット補体による免疫溶血反応や補体由来の好中球遊走因子の産生およびこの因子による好中球の遊走を抑制した。CCAg は IV 型反応であるモルモットの接触性皮膚過敏症に対して影響を及ぼさなかった。さらに CCAg はマウスのヒツジ赤血球抗原に対する抗体産生細胞の誘導を軽度抑制した。このように CCAg は抗補体作用を有するので補体関与の疾患への応用が期待できる。

* 国際医学総合技術学院